

令和4年1月13日

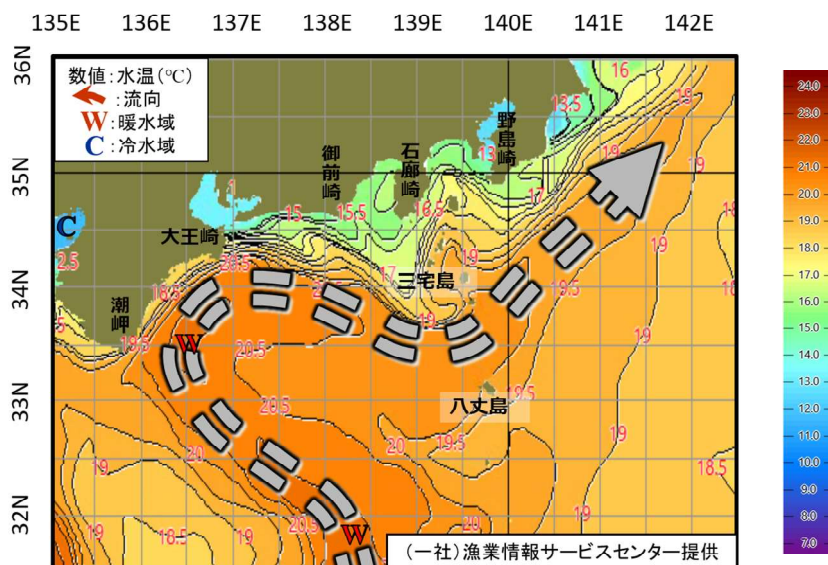
< 黒潮流路 >

1月13日の人工衛星画像によると、黒潮は室戸岬沖から、潮岬沖の北緯30度付近まで南下した後、強いS字状に北上して熊野灘に接近し、その後三宅島の南を通過して房総半島沖へ流れています。現在の流路は、流軸が御前崎沖の北緯33度以北を通過するAs型となっています。

< 渥美外海の状況 >

現在、黒潮が遠州灘に接近しているため、沖合は高温傾向が継続しています。また、流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差はやや上昇傾向にあり、今後の推移を注視しています。FRA-ROMSの海況予測では、今後、黒潮の屈曲部が熊野灘から徐々に離れますが、流路は大きく変化しない予測です。

1月13日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



1月13日の水温分布と黒潮流路（広域図）

